



1060
発行
2022年
1月28日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
清野 聡
編集責任者
教 宣 部

柔軟な働き方・提案

12月23日、JR東日本新潟支社は庄内統括センターにおける柔軟な働き方の実現について、駅及び運輸区における体制の見直しについて提案がありました。

庄内統括センター 柔軟に設定

庄内統括センターは鼠ヶ関駅から酒田駅の範囲で酒田運輸区も含まれます。

そして、酒田駅・鶴岡駅・酒田運輸区など廃止され新たに要員については、庄内統括センターとして新設し要員は、管理が16・一般が32となります。要員については、業務の繁閑等



JR東日本 新潟支社



に於いて一日当たりの出面数（作業ダイヤ数）を柔軟に設定しています。

管理者が一般社員の業務を行う

ことや一般社員が管理者の業務を行う場合があるとされています。

駅の体制

駅については、新発田駅・長岡駅・新潟駅など体制の見直しが提案されました。

駅業務についても繁閑に応じて一日当たりの出面数（作業ダイヤ数）を柔軟に設定しています。

ダイヤ改正から実施



庄内統括センターは3月12日に実施します。駅における体制の見直しについても3月12日に実施されます。

問題点は多くある

柔軟な働き方について、庄内統括センターは業務の融合とこれまでの役割分担にとらわれない柔軟な働き方を実践していくとあります。

現業、非現業など何でも業務させる環境に改悪させられます。



国鉄当時、運転・営業・施設、電気と4つの系統に分かれていました。

専門性がある 問題点は改善していく

鉄道の業務は専門性があり、すぐに出来るような業務ではないと思います。

会社のパンフでは、駅業務・乗務業務・企画業務などすべて可能にさせています。各系統の技術継承など含めて問題点が多くあると思います。

駅における体制の見直しについても、一般社員が管理者業務を融合させています。

繁閑等に応じた一日当たりの出面数（作業ダイヤ数）の柔軟に設定していることについても問題があると思います。

3月のダイヤ改正で実施されますが業務について、そして職場環境など検証し具体的に改善していくかなければならないと思います。



2022年春闘勝利！ 2・25国労中央総行動

○日時

2月25日（金）10時集合

○集合場所

衆議院第2議員会館受付前

○行動内容

各政党と衆参国土交通委員等に対する要請行動

ちよつとくくくくく

今年も連載します

「ちよつといつぶく」ですが今年も連載します。2022年1月、冬真っただ中ですね。津南町や栄村（秋山郷）は2メートルをこえる積雪量になっています。

津南町では、もう3回目の雪下ろしをしたそうです。

最高積雪7・85M

特に栄村では1945年（昭和20年）2月12日に観測史上最高の7メートル85センチを記録しています。観測地である飯山線・森宮野原駅構内には、当時の積雪と同じ高さの標柱が建てられています。



不自由の無い暮らし

津南町は降雪が一晚で50〜70センチになっても、早朝、除雪隊が道路の除雪を行い、不自由の無い暮らしをしています。



今後の日程について

- 第192回拡大中央委員会
1月29日（土）
新橋交通ビル B1F会議室
- 国労東日本本部委員会
2月11日
新橋交通ビル B1F会議室
- 第128回拡大地方委員会
2月26日（土）
13時～ 地本会議室
- 春闘行動
3月7日（月）
16時～
具体的な企画内容は未定



津南町「くまらずラジオ」

津南町「くまらずラジオ」（YouTubeで配信）津南町のローカルニュースとして、暮らしを紹介しています。

そして、津南町への移住を考えている方に広く呼び掛けています。



津南の方々は温かい

津南町の住んでいる方々、とっても温かいです。昨年、6月に初めて津南町へ行きましたが、津南町の方々にの違いな交流を深め、温かさを感じました。

津南の思いを曲にして、いろんな方に聴いていただきました。3月以降、暖かくなってきたら行く予定にしています。

宿は「しなの荘」です。ここの温泉は最高です。露天風呂もあります。料理も最高で、女将さんがとっても優しい方でした。



編集後記

組合員のみなさん、元気にしていますか？今年に入ってから、コロナ感染者が急増しています。

12月、感染者が減少し感染0の日も何日がありました。しかし、年末年始の帰省客などの大移動で感染が拡大しました。

新潟県も400名を超える感染者が連日発生しました。まだ、感染は続いています。

県は、まん延防止法で要請期間は1月21日から2月13日までとなりました。



今年、2年ぶりに「地本旗開き」を企画し1月15日に開催予定でしたが、急遽中止になりました。残念です。引き続き自粛が続きますが、頑張っていきましょう。コロナ禍の中、大変な状況ですが、必ず感染は減少していくと思います。各拡大委員会の開催、春闘行動など行動・取り組みが企画されています。組合員の御協力をお願いします。

